

平成26年死亡労働災害発生状況

大分労働局

	発生月	業種 (中分類)	被災者 性別 職種 経験年数	事故の型	災害発生状況
	時間帯			起 因 物	
1	4月	土木工事業	男性	はさまれ・巻き込まれ	被災者は建設工事現場において締固め用建設機械を運転し、路面の締固め作業を行っていたものであるが、道路上の斜面と当該建設機械との間にはさまれているところを発見された。
	18時台		作業員	建設機械	
2	4月	土木工事業	男性	交通事故(道路)	被災者は建設工事現場において使用する資材等を移動式クレーンに積載し、事業場から建設工事現場へ運搬するため高速道路を走行中、道路側面のガードレールに激突・横転し、被災した。
	10時台		職長	動力運搬機	
3	4月	建築工事業	男性	交通事故(道路)	被災者は建設工事現場で使用した資材等を貨物自動車に積込んだ後、帰社する途中、赤信号で停車中の貨物自動車に追突し、運転していた被災者が死亡した。なお、同乗者及び追突された貨物自動車の運転手も負傷した。
	16時台		足場工	動力運搬機	
4	5月	その他の建設業	男性	おぼれ	被災者は設備の配管の補修作業において、配管内の傾斜した部分から転落し、配管内部の海水内でおぼれ、被災した。
	15時台		仕上工	環境等	
5	6月	非鉄金属製造業	男性	はさまれ・巻き込まれ	被災者はベルトコンベアーの下部のローラーの付着物を除去するため、ハンマーで叩き落としていたところ、動いていたベルトコンベアーのローラーとベルトの間にはさまれた。
	7時台		作業員	動力運搬機	
6	7月	その他の建設業	男性	崩壊・倒壊	被災者が電動ピックを使用し、住宅のブロック壁の解体作業を行っていたところ、ブロック壁が崩壊し、この下敷きとなり被災した。
	11時台		作業員	建築物・構築物	
7	8月	食料品製造業	男性	交通事故(道路)	被災者は原材料を運搬するためトラックで市道を走行中、国道と交わる交差点の直前で、一時停止した前のトラックを避けようとして対向車線にはみ出して、歩道に乗り上げ、正面のコンクリート擁壁に激突した。
	11時台		作業員	動力運搬機	
8	11月	輸送用機械等製造業	男性	はさまれ・巻き込まれ	工場内において、建設工事で手配したミキサー車が現場に向かうため工場内の通路を後退中、同通路を歩行していた作業員を轢いた。
	9時台		クレーン運転士	動力運搬機	
9	12月	木材・木製品製造業	男性	はさまれ・巻き込まれ	塗装用機械のローラー部の清掃作業中、ローラーを回転させたまま塗料をふき取っていたところ、ローラーに巻き込まれた。
	15時台		作業員	その他一般動力機械	
10	12月	鉄鋼業	男性	はさまれ・巻き込まれ	ベルトコンベアーの清掃等の作業を行っている作業員がローラーに巻き込まれた。
	12時台		作業員	動力運搬機	